



学校だより

〈学校教育目標〉自ら学び たくましく 心豊かな子

横浜市立長津田小学校

4月号【第645号】

令和8年 4月 7日

校長 佐藤 正淳



明るい未来に向けて、今スタート!!

3月の別れ（卒業式＝152名の卒業生と離任任式）と4月の出会い（入学式＝104名の新入生と着任式）を経て、令和8年度がスタートしました。

昨年度は創立80周年の年でした。保護者や地域の方々の熱き思いを感じるとともに、子どもたちの素晴らしさと、教職員の魅力や強みを心の底から感じる1年となりました。その姿を感じるにつれ、より強い覚悟をもった自分になっていくことを実感しています。今年度も、未来を創る子どもたちのために全力で学校運営に臨む所存です。どうぞよろしくお願いいたします！



766人の個性とエネルギー＝無限大



令和8年度。児童数は706人。そして学校を支える教職員は60人。766人の個性とエネルギー。熱きパワーが集結します。また新たなストーリーの始まりです！

706人

1年 104人 2年 120人 3年 105人
4年 116人 5年 124人 6年 137人

+ 60人

新年度……。子どもたちは、新しい学年、新しいクラス、新しい先生との出会いがあり、期待と不安を抱いてのスタートとなります。大人（教職員・保護者）も子どもも、安定軌道に乗るまでには少しの時間がかかることと思います。保護者の皆さまも、小さな疑問やモヤモヤを感じることがあるかもしれません。学校と保護者は子どもたちの豊かな成長を支えるパートナーです。親のモヤモヤは子どもに伝播します。安定軌道に乗せることができるよう、“小さな疑問”“モヤモヤ”をご相談いただければと思います。私はいつもオープンマインドです！お気軽に校長室を訪ねてきてください。『校長直電』もOKです。即共有、即対応、即解決。未来を創る子どもたちのために、真正面から真摯に寄り添い対応してまいります。

「学校は常にオープン」 「誰一人取り残さない」 「一緒に明るい未来を創ろう！」

時に学校が失敗することもあります。そんな時こそ、真正面から真摯に寄り添い対応していきます。保護者の皆様も、歩み寄っていただき、次なる方策を共に考えていただければと思います。

明るい未来に向け、どうぞよろしくお願いいたします!!



この数字をどう受け止めますか？



立ち止まって考えてみました。私が着任して3回目の「学校だより4月号」ですが、過去3年間、上記のように児童数を示してきました。今回、過去の数字を確認したところ、その推移に驚かされました。2年前に比べ、なんと10%も児童数が減少していたのです。卒業していった新中1は「5クラス」でしたが、新入生は「3クラス」です。今後、5クラスの学年は誕生しないかもしれません。

この減少の背景（社会的な要因）は分かりませんが、我々はこの数値から何を感じ取るべきなのでしょう。複雑に絡み合った様々な要因を、まずは我々大人が、それぞれの立場から考えていくことが大切です。その思考の中で、このマイナスを補完するために「学校×地域」そして「地域×地域」のつながりの進化が求められるのかもしれません。

みんなで！未来志向で！学校・家庭・地域が力を合わせて！子どもたちの成長を支えていきましょう。

横浜市立長津田小学校 児童数の推移

-10%



令和6年度 (2024) 令和7年度 (2025) 令和8年度 (2026)

地域とのつながりを大切に

